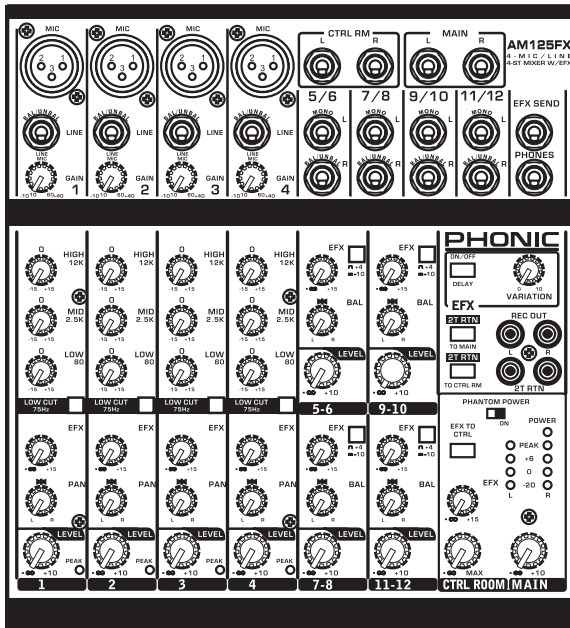
PHONIC

# AM55/AM85/AM105/ AM105FX/AM125/AM125FX

## COMPACT MIXERS

AM125FX

取扱説明書

# AM55/AM85/AM105/ AM105FX/AM125/AM125FX

## COMPACT MIXERS

## CONTENTS





V1.0

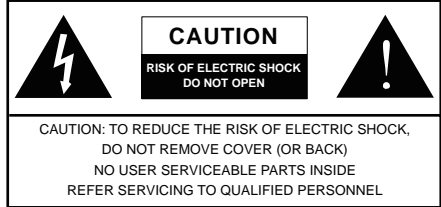
# 安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間ご使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。

**CAUTION**

RISK OF ELECTRIC SHOCK
DO NOT OPEN

CAUTION: TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK,
DO NOT REMOVE COVER (OR BACK)
NO USER SERVICEABLE PARTS INSIDE
REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL

このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。

このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

# 基本性能

## AM55
・高品質マイクプリアンプ搭載、超低ノイズ設計
・1系統のマイク/ラインチャンネルと2系統のステレオチャンネル
・2バンドEQ装備
・CD/テープレコーダー用2T RTN/2T REC
・デュアル4セグメント・マスターレベルメーター
・ヘッドフォン出力
・各モノラルチャンネルにピーク表示用LED装備

## AM85
・高品質マイクプリアンプ搭載、超低ノイズ設計
・3バンドEQ、2マイク/ライン入力端子
・3バンドEQ、2 ステレオ入力端子
・1ステレオAUXリターン
・各入力にポストフェーダーのエフェクトセンド搭載
・+48 Vファンタム電源
・ピーク/VUメーター
・各モノラルチャンネルにピークインジケーター装備
・メインフロアとコントロールルームに個別割当て可能な2T RTN

## AM105
・高品質マイクプリアンプ搭載、超低ノイズ設計
・3バンドEQ及びローカットフィルター搭載 2マイク/ライン入力端子
・+4/-10セレクトボタン装備 4ステレオ入力端子
・各入力にポストフェーダーAUXセンド装備
・+48Vファンタム電源
・コントロールルーム/ヘッドフォン出力
・各モノラルチャンネルにピークインジケーター装備
・RCAステレオI/O

## AM105FX
・高品質マイクプリアンプ搭載、超低ノイズ設計
・3バンドEQ及びローカットフィルター搭載 2マイク/ライン入力端子
・+4/-10セレクトボタン装備4ステレオ入力端子
・各入力にポストフェーダーAUXセンド装備
・+48Vファンタム電源
・コントロールルーム/ヘッドフォン出力
・各モノラルチャンネルにピークインジケーター装備
・RCAステレオI/O
・可変コントロール付ディレイエフェクト搭載

## AM125
・高品質マイクプリアンプ搭載、超低ノイズ設計
・4モノラルマイク/ラインチャンネル
・4ステレオチャンネル
・各チャンネルにAUXセンド装備
・モノラルチャンネルに75Hzローカットフィルター装備
・各モノラルチャンネルに3バンドEQ装備
・+48Vファンタム電源
・各チャンネルのモニター用AUX/センドキュー搭載

## AM125FX
・オーディオファンも納得の品質と超低ノイズ特性
・4モノラルマイク/ラインチャンネル
・4ステレオチャンネル
・各チャンネルにAUXセンドを装備
・モノラルチャンネルに75Hzローカットフィルター装備
・各モノラルチャンネルに3バンドEQ装備
・+48Vファンタム電源
・各チャンネルのモニター用AUXセンドキュー搭載
・可変コントロール付ディレイエフェクト搭載

## ご使用頂く前の準備

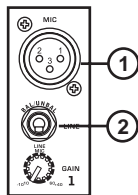
1. 本機器の電源がすべてオフになっていることを確認して下さい。
2. フェーダーとレベルコントロールを最小値にセットします。
3. 使用する楽器や入力機器を、本機器の各入力端子に接続します。
4. 使用する出力機器を本機器の各出力端子に接続します。
5. 付属の電源ケーブルを繋ぎ、電源を入れます。

# 機器の接続

## 入出力

### 1. XLR入力端子

バランス/アンバランス対応のXLR入力端子です。

注:コンデンサーマイクを接続する場合は、ファンタム電源を使用してください。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

### 2. ライン入力端子

バランス/アンバランス対応の、1/4”TRS/TSフォン入力端子です。

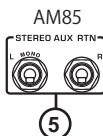
### 3. ステレオチャンネル

AMミキサーには、柔軟性を高めるために複数のステレオチャンネルが用意されています。各ステレオチャンネルに1/4”フォン入力端子が2つ装備されており、電子キーボードやギター、外部のシグナルプロセッサーやミキサーを接続出来ます。

### 4. メイン L/R出力端子

パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信する1/4”フォン出力端子です。

### 5. STEREO AUX RTN(AM85のみ)

外部のシグナルプロセッサーで処理された音声リターン信号をAM85ミキサーに入力する1/4”フォン端子です。また必要に応じて追加入力として使うことが出来ます。

AM85

### 6. AUX/EFX センド

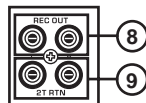
**(AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXのみ)**

外部のデジタルエフェクトプロセッサーを接続したり、アンプやスピーカーなど、目的とするセッティングに応じた機器を接続する1/4”フォン端子です。なお、本出力はAM55には装備されていませんのでご注意ください。

### 7. ヘッドフォン端子

ヘッドフォンを接続してミキサー出力をモニターすることが出来ます。

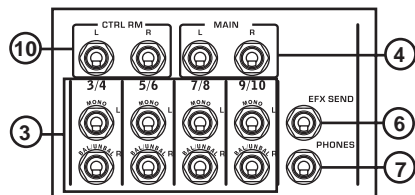
### 8. REC OUT

RCAケーブルを接続して、録音機器に信号を送ることが出来ます。

### 9. 2T RTN

サブミキサーや外部エフェクトプロセッサーなどを接続するRCA入力端子です。入力された信号は、メインL/Rまたはヘッドフォン端子から出力されます。

### 10. CTRL RM出力

**(AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXのみ)**

CTRL RM/PHONESコントロールでレベル調整された信号を出力する1/4”フォン出力端子です。なお、本出力はAM55には装備されていませんのでご注意ください。

## リアパネル

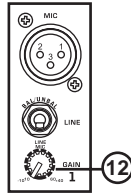
### 11. 電源コネクター

付属の電源ケーブルを接続します。
※本製品に付属する電源ケーブルを必ずお使い下さい。

# コントロールと設定

## チャンネルコントロール

### 12. LINE/MIC ゲイン コントロール

ライン/マイク入力信号のゲインを調整します。AM55の場合、チャンネル1だけに装備されています。AM85、AM105、AM105FXの場合、チャンネル1と2にそれぞれ用意されています。AM125とAM125FXの場合、チャンネル1から4全てに装備されています。

### 13. HIGHコントロール

高音域（12kHz）を±15dBの範囲でブースト/カットします。

### 14. ローカット フィルター（75Hz）

**（AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXのみ）**

このスイッチを押すことで、75Hz以下の周波数帯が18dB/octの割合で減衰されます。このスイッチは、AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXのモノラルチャンネルにのみ装備されています。

### 15. MIDコントロール

**（AM85、AM105、AM105FXのみ）**

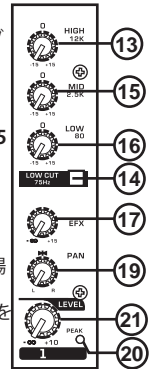
中音域を±15dBの範囲でブースト/カットします。

### 16. LOWコントロール

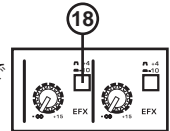
低音域（80Hz）を±15 dBの範囲でブースト/カットします。

### 17. AUX/EFXコントロール

**（AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXのみ）**

AUX/EFX SEND出力に送られる信号レベルを調整します。外部のシグナルプロセッサーを使う場合に使用します。AM105FX及びAM125FXの場合、EFXコントロールは内部のエフェクトミキサーに送られる信号レベルを調整するのに使用します。

### 18. +4 / -10スイッチ

**（AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXのみ）**

+4 dBu/ -10dBV切替スイッチです。

### 19. PAN/BALコントロール

メインL/Rに入力される信号レベルの左右のパンを調整します。

### 20. ピーク インジケーター

入力信号がピークに達してオーバーロードの6dB手前になった際にLEDが点灯します。最適な状態を得るために、PEAKインジケーターが時々点灯する程度にゲインを調整してください。

### 21. レベルコントロール

該当するチャンネルからメインミキシングバスに送られる信号のレベルを調整します。

## エフェクト

### 22. エフェクトON/OFFボタン
**（AM105FX、AM125FXのみ）**

内蔵エフェクトプロセッサーをオン/オフします。

### 23. VARIATIONコントロール
**（AM105FX、AM125FXのみ）**

エフェクト信号がピークに達してオーバーロードになる直前にLEDが点灯します。PEAKインジケーターが点灯しないように、EFX TO MAINコントロールを調整して下さい。

## マスターセクション

### 24. 2T RTNボタン

2T RTN信号の出力先を選択出来ます。上のボタン（TO L/Rボタン）を押すと、MAIN L/Rミキシングバスに信号が送られます。また、下のボタン（TO PHONESまたはTO CTRL RMボタン）を押すと、PHONES（CTRL RM/PHONES）ミキシングバスに信号が送られます。また、同時にオンにすることも出来ます。その場合、CTRL RM/PHONES及びMAIN L/Rミキシングバスの両方に信号を送ることが出来ます。

### 25. AUX / EFX センド コントロール
**（AM125、AM125FXのみ）**

各チャンネルのAUX SEND出力信号レベルを調整します。

AM125FXでは、EFXコントロールにてEFX SEND出力信号レベルを調整します。

25
AUX SEND
PHONES
AM85

### 26. ファンタム電源スイッチ

各マイク入力に+48Vファンタム電源が供給され、これらのマイク入力でコンデンサーマイクが使えるようになります。

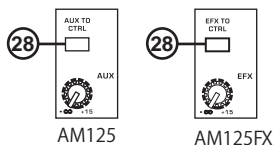
注: ファンタム電源はコンデンサーマイクを使うときのみオンにして下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

### 27. PHONES（CTRL RM/PHONES）コントロール

AM55の場合、ヘッドフォン出力に送られる信号レベルを調整する際に使用します。

AM85、AM105、AM105FX、AM125、AM125FXの場合は、ヘッドフォン出力レベルだけでなく、CTRL RM出力も調整出来ます。

### 28. AUX/EFX TO CTRL ボタン
**（AM125、AM125FXのみ）**

AUX/EFXミックスからCTRL RMミックスに信号を送ることが出来ます。

### 29. メイン L/Rコントロール

MAIN L/R出力に送られる信号レベルを調整します。

### 30. レベルメーター

MAIN L/Rの出力レベルをリアルタイムで確認出来ます。できるだけ十分な音量を得るために、PEAKランプが時々点灯する程度に各コントロールを調整して下さい。

### 31. POWERインジケーター

本機器の電源がオンのとき点灯します。

# 仕様

| | AM55 | AM85 | AM105 | AM105FX | AM125 | AM125FX |
|---|---|---|---|---|---|---|
| **入力:** | | | | | | |
| 全チャンネル数 | 3 | 4 | 6 | 6 | 8 | 8 |
| バランスモノラル　マイク/ラインチャンネル | 1 | 2 | 2 | 2 | 4 | 4 |
| バランスステレオ　ラインチャンネル | 2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| AUXリターン | – | ステレオ×1 | – | – | ステレオ×2 | ステレオ×2 |
| 2T入力 | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA |
| **出力：** | | | | | | |
| メインL/Rステレオ | バランスタイプ、2×1/4" フォン | バランスタイプ、2×1/4" フォン | バランスタイプ、2×1/4" フォン | バランスタイプ、2×1/4" フォン | バランスタイプ、2×1/4" フォン | バランスタイプ、2×1/4" フォン |
| REC OUT | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA | ステレオRCA |
| コントロールルームL/R | – | 2 x 1/4"TS | 2 x 1/4"TS | 2 x 1/4"TS | 2 x 1/4"TS | 2 x 1/4"TS |
| フォン出力 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| チャンネルストリップ | 3 | 4 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| AUXセンド | – | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 |
| パン/バランス調整 | あり | あり | あり | あり | あり | あり |
| チャンネルインサート | – | – | – | – | – | 4 |
| ボリューム調整 | Rotary | Rotary | Rotary | Rotary | Rotary | Rotary |
| **マスターセクション** | | | | | | |
| AUXセンドマスター | – | – | – | – | あり | あり |
| フォンレベル調整 | あり | あり | あり | あり | あり | あり |
| フェーダー | メインL/R (Rotary) | メインL/R | メインL/R | メインL/R | メインL/R | メインL/R |
| **メーター：** | | | | | | |
| チャンネル数 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| セグメント | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| ファンタム電源 | – | +48V | +48V | +48V | +48V | +48V |
| スイッチ | マスター | マスター | マスター | マスター | マスター | マスター |
| デジタルエフェクトプロセッサー | – | – | – | バリエーションコントロール付きデジタルEFX×1 | – | バリエーションコントロール付きデジタルEFX×1 |
| 20Hz～60KHz | +0/-1 dB | +0/-1 dB | +0/-1 dB | +0/-1 dB | +0/-1 dB | +0/-1 dB |
| 20Hz～100KHz | +0/-3 dB | +0/-3 dB | +0/-3 dB | +0/-3 dB | +0/-3 dB | +0/-3 dB |
| **クロストーク：(1kHz@0dBu、帯域幅20Hz～20kHz、チャンネル入力・メインL/R出力間)** | | | | | | |
| Channel fader down, other channels at unity | <-90 dB | <-90 dB | <-90 dB | <-90 dB | <-90 dB | <-90 dB |
| ノイズ(20Hz～20kHz、メイン出力で測定、チャンネル1～4@ゲイン×1、EQフラット、全チャンネルメインミックス、チャンネル1/3左端、チャンネル2/4右端、リファレンスレベル+6dBu) | | | | | | |
| Master @ unity, channel fader down | -86.5 dBu | -86.5 dBu | -86.5 dBu | -86.5 dBu | -86.5 dBu | -86.5 dBu |
| Master @ unity, channel fader @ unity | -84 dBu | -84 dBu | -84 dBu | -84 dBu | -84 dBu | -84 dBu |
| S/N比、リファレンスレベル+4dBu | >90 dB | >90 dB | >90 dB | >90 dB | >90 dB | >90 dB |
| マイクプリアンプE.I.N.(終端150Ω、ゲイン最大) | <-129.5 dBm | <-129.5 dBm | <-129.5 dBm | <-129.5 dBm | <-129.5 dBm | <-129.5 dBm |

| THD（全出力、1kHz @<br>+14dBu、20Hz～20kHz、<br>チャンネル入力） | <0.005% | <0.005% | <0.005% | <0.005% | <0.005% | <0.005% |
|---|---|---|---|---|---|---|
| CMRR（1kHz @-60dBu、<br>ゲイン最大） | 80dB | 80dB | 80dB | 80dB | 80dB | 80dB |
| **最大レベル：** | | | | | | |
| マイク入力 | +10dBu | +10dBu | +10dBu | +10dBu | +10dBu | +10dBu |
| 他の入力 | +21dBu | +21dBu | +21dBu | +21dBu | +21dBu | +21dBu |
| バランス出力 | +28dBu | +28dBu | +28dBu | +28dBu | +28dBu | +28dBu |
| **インピーダンス：** | | | | | | |
| マイクプリアンプ入力 | 2 kΩ | 2 kΩ | 2 kΩ | 2 kΩ | 2 kΩ | 2 kΩ |
| 他の入力<br>（インサートを除く） | 10 kΩ | 10 kΩ | 10 kΩ | 10 kΩ | 10 kΩ | 10 kΩ |
| RCA 2T出力 | 1.1 kΩ | 1.1 kΩ | 1.1 kΩ | 1.1 kΩ | 1.1 kΩ | 1.1 kΩ |
| チャンネルEQ | 2バンド、<br>±15dB | 3バンド、<br>±15dB | 3バンド、<br>±15dB | 3バンド、<br>±15dB | 3バンド、<br>±15dB | 3バンド、<br>±15dB |
| LOW EQ | 80 Hz | 80 Hz | 80 Hz | 80 Hz | 80 Hz | 80 Hz |
| MID EQ（モノラルチャンネル） | - | 2.5 KHz | 2.5 KHz | 2.5 KHz | 2.5 KHz | 2.5 KHz |
| HIGH EQ | 12 KHz | 12 KHz | 12 KHz | 12 KHz | 12 KHz | 12 KHz |
| ローカットフィルター | 75Hz<br>(-18 dB/oct) | - | 75Hz<br>(-18 dB/oct) | 75Hz<br>(-18 dB/oct) | 75Hz<br>(-18dB/oct) | 75Hz<br>(-18dB/oct) |
| 重量 | 1.1 kg | 1.5 kg | 1.5 kg | 1.5 kg | 1.7kg | 1.72 kg |
| 寸法（W×H×D） | 120x54.3<br>x175 mm | 145x56.9<br>x234 mm | 175x62.8<br>x236 mm | 175x62.8<br>x236 mm | 216x62.8<br>x236 mm | 216x62.8<br>x236 mm |

# 接続例

GUITAR
ACTIVE MONITORS
MIC
MIC
1
AM55
5-INPUT MIC/LINE MIXER
PHONIC
2/3
L
MONO
4/5
L
MONO
MAIN OUT
L
PHONES
LINE
BAL/UNBAL
R
BAL/UNBAL
R
BAL/UNBAL
R
AM55
KEYBOARD OR SYNTHESIZER
HEADPHONES

EFFECT PROCESSOR
AM85
2-MIC/LINE 2-ST MIXER
PHONIC
MIC
MIC
STEREO AUX RTN
MAIN
MONO
L
R
L
R
BAL/UNBAL
LINE
BAL/UNBAL
LINE
LINE
MIC
GAIN
LINE
MIC
GAIN
-10
10
60
+40
1
-10
10
60
+40
2
MONO
L
MONO
L
L
AUX SEND
BAL/UNBAL
R
BAL/UNBAL
R
CTRL RM
R
PHONES
3/4
5/6

**AM85**

GUITAR
SPEAKERS
ACTIVE MONITORS
MIC
AMPLIFIER
MIC
MIC
CTRL RM
L
R
MAIN
L
R
2
1
3
2
1
3
3/4
5/6
7/8
9/10
AUX SEND
BAL/UNBAL
LINE
BAL/UNBAL
LINE
MONO
L
MONO
L
MONO
L
MONO
L
LINE
MIC
LINE
MIC
BAL/UNBAL
R
BAL/UNBAL
R
BAL/UNBAL
R
BAL/UNBAL
R
PHONES
GAIN
1
GAIN
2
-10
10
60
+40
-10
10
60
+40
KEYBOARD
SAMPLER
EFX PROCESSOR

**AM105**

# 寸法

## AM55

**AM85**

## AM125 and AM125FX